

# ノリ養殖環境速報 KH-02-16 (播磨灘)

令和3年4月5日 調査  
 令和3年4月7日 発行

## 【概況と今後の動向見込み】

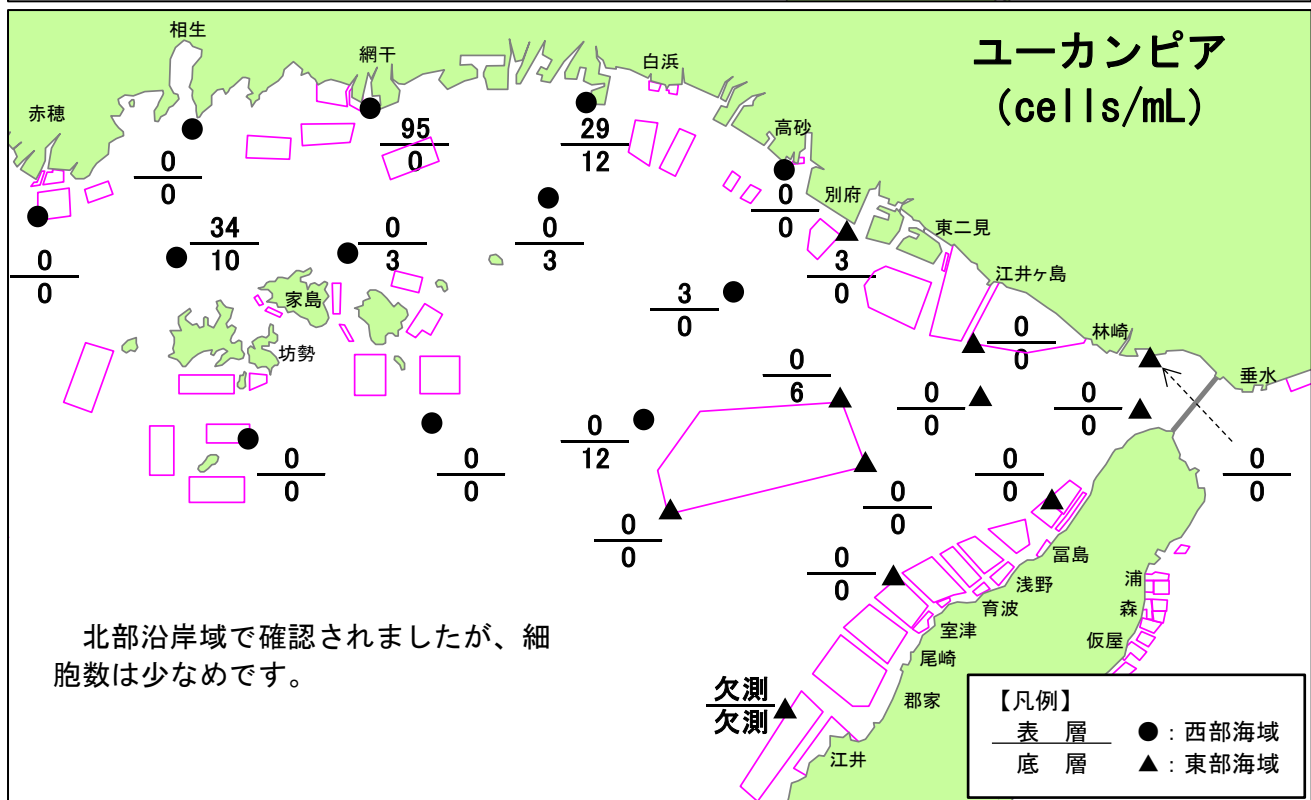
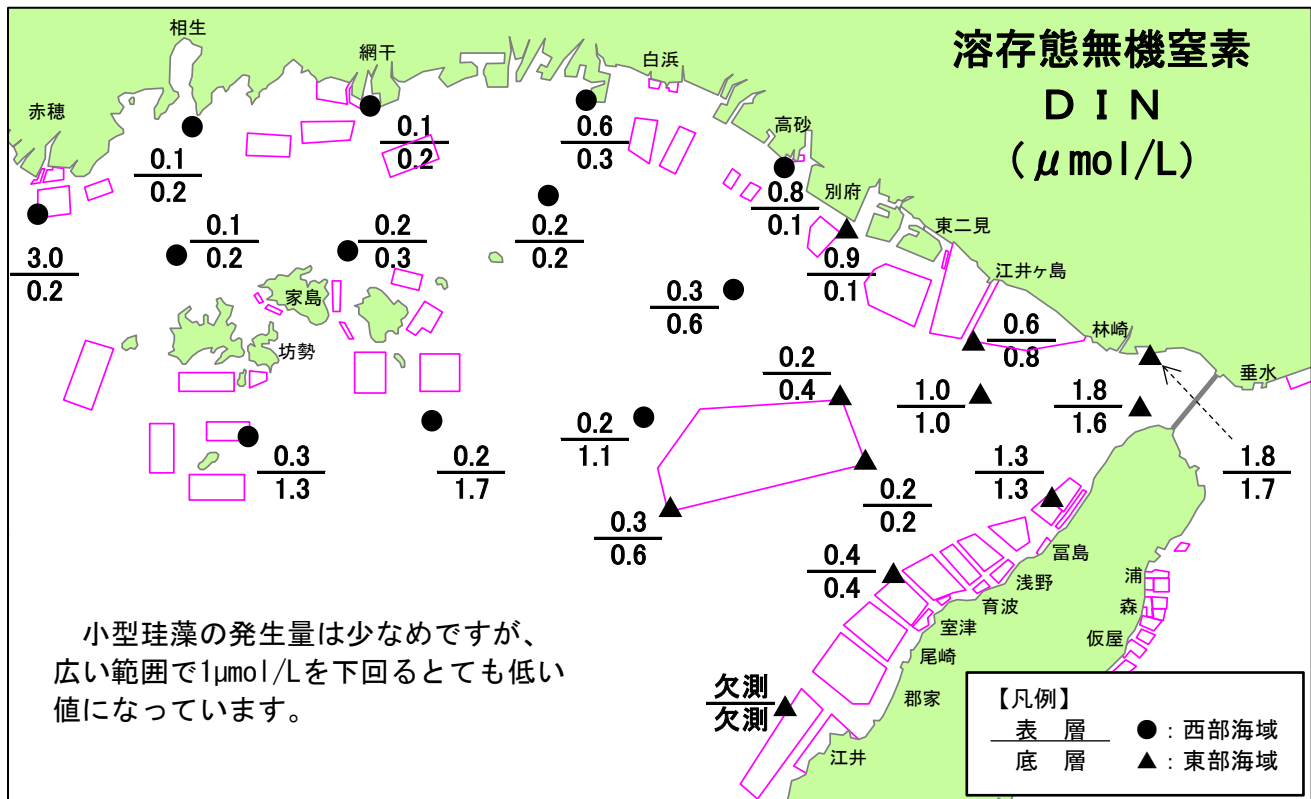
表層のDIN濃度は、東部、西部海域共にとても低い値で推移しています。  
 大型珪藻のユーカンピアは北部沿岸で確認されましたが、細胞数は前回よりも減少していました。  
 コスキノディスクスワイレシーはほとんど見られませんでした。  
 大阪管区気象台の週間天気予報では、降水量は平年並みか平年より多い見込みとされており、海域の栄養塩濃度は現状維持程度で推移すると予想されます。

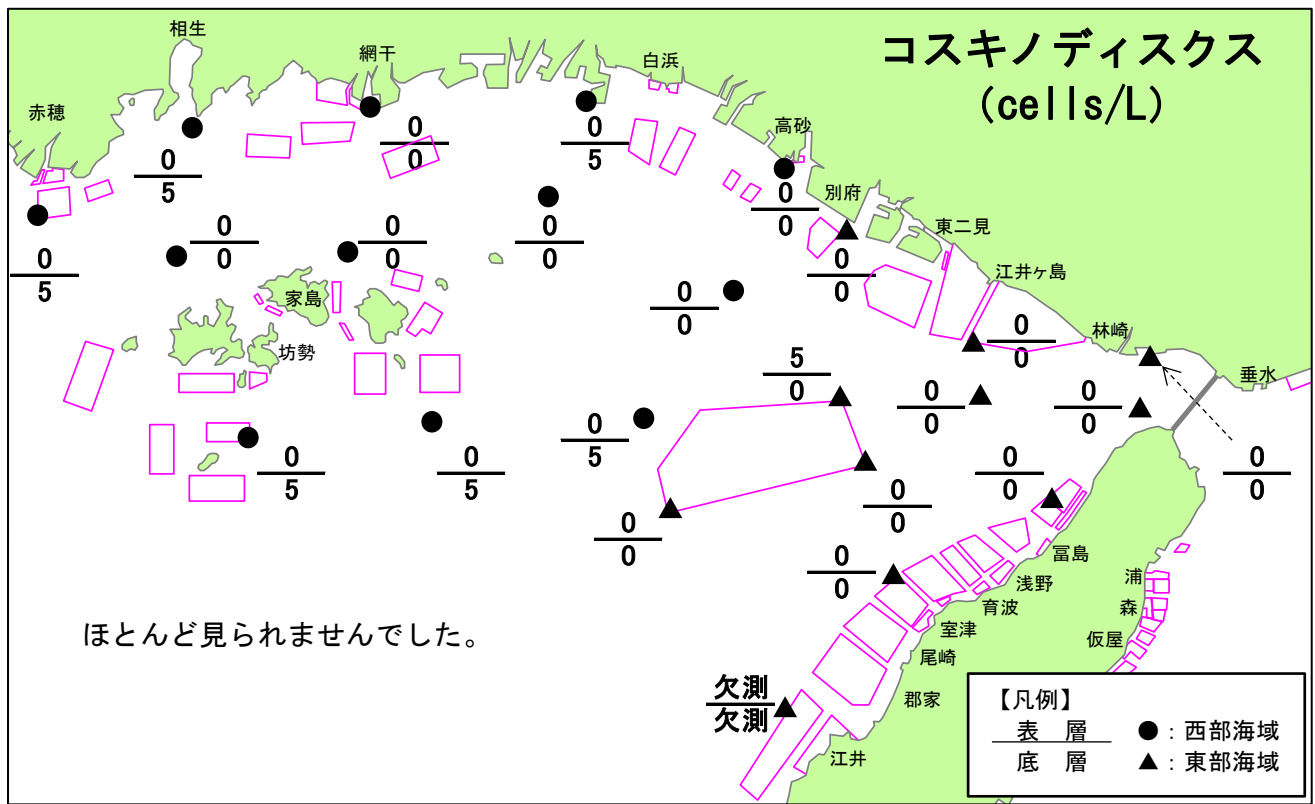
- ・兵庫県の情報: <http://www.hyogo-suigi.jp/>
- ・岡山県の情報: <https://www.pref.okayama.jp/page/579394.html>
- ・香川県の情報: <https://www.pref.kagawa.lg.jp/suisanshiken/jyouhou.htm>

【次回】 今漁期は今回で終了です。  
 【参考】 栄養塩の単位  
 $\mu\text{mol/L} = \mu\text{g}\cdot\text{at/L} = \mu\text{M}$

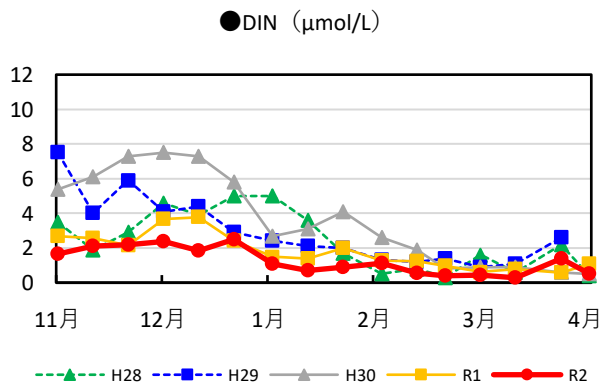
## 【表層水温(°C)】

白浜以西: 12.8 ~ 14.3, 家島諸島周辺: 12.5 ~ 13.6, 江井ヶ島・高砂周辺: 12.1 ~ 12.7, 明石海峡付近・西浦: 12.5 ~ 13.1, 鹿ノ瀬周辺: 12.3 ~ 12.6

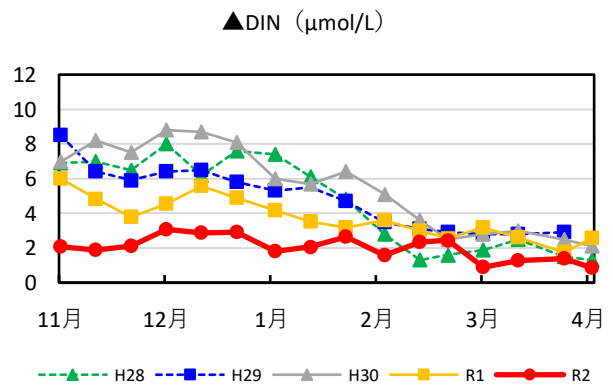




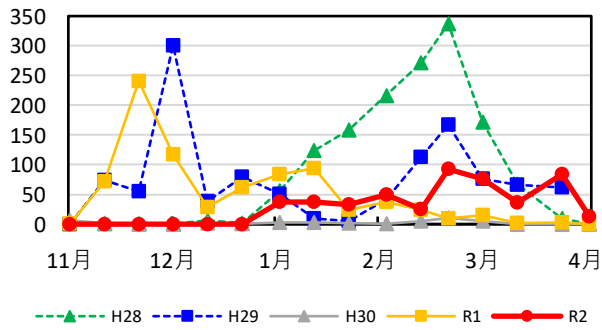
### 西部(●)12点 表層 平均値



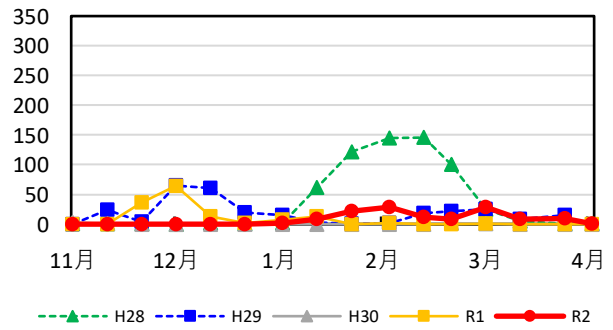
### 東部(▲)11点 表層 平均値



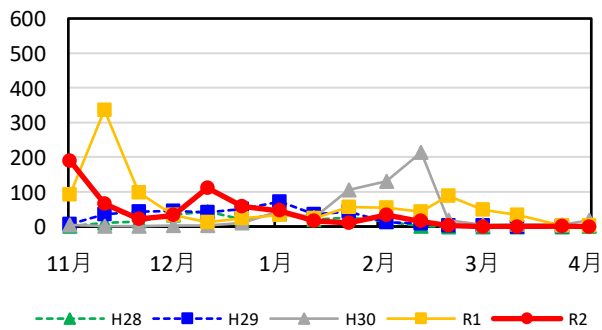
### ●ユーカンピア細胞密度 (cells/mL)



### ▲ユーカンピア細胞密度 (cells/mL)



### ●コスキノディスクス細胞密度 (cells/L)



### ▲コスキノディスクス細胞密度 (cells/L)

